



平成30年度 「ぐんまふるさと納税」活用結果

平成30年度は「ぐんまふるさと納税」に、519人の方から520件108,657,853円のご寄附をいただきました。あらためまして、厚くお礼申し上げます。

お寄せいただいた寄附金は、皆様にお選びいただいた寄附メニューに合わせて活用させていただきましたので、ご報告致します。

今後も、先人から受け継いできた「群馬の限りない可能性」を大きくはばたかせ、皆様が誇りを持てる「ふるさとぐんま」を築くため、積極的な取組を進めて参りますので、引き続き、群馬県に対して温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



平成30年度「ぐんまふるさと納税」申込状況等一覧

単位：件数=件、金額=円

寄附メニュー	件数	金額	左の内訳		
			具体的な政策メニュー	件数	金額
尾瀬国立公園の保護・適正利用の推進	60	100,600,000	至仏山植生回復事業	41	420,000
			尾瀬保護対策一般	19	100,180,000
世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」・ぐんま絹遺産の保存活用	5	50,000	群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金	5	50,000
「観光立県ぐんま」推進	16	200,000	ググッとぐんま観光キャンペーン	11	110,000
			観光振興一般	5	90,000
ふるさとぐんまの子育て支援	52	550,253	中学生までの子ども医療費無料化	15	150,000
			子育て支援一般	37	400,253
ぐんまの未来を担う子ども・若者支援	24	222,000	県立図書館の充実	3	30,000
			困難を抱える子ども・若者支援	14	122,000
			児童虐待防止対策事業	7	70,000
豊かな水源・森林づくり	7	70,000	ぐんま緑の県民基金	7	70,000
芸術・文化の振興	3	30,000	東国文化周知事業	1	10,000
			群馬のふるさと伝統文化継承事業	1	10,000
			芸術・文化一般	1	10,000
スポーツ振興	3	30,000	障害者スポーツ応援事業	2	20,000
			「ぐんま県境稜線トレイル」整備事業	1	10,000
			スポーツ一般	0	0
「ぐんまの食と農」応援	8	120,000	同左	8	120,000
ぐんまちゃんが魅力を発信！ 群馬のイメージアップ	24	487,500	同左	24	487,500
ぐんまの動物愛護推進	277	5,838,100	同左	277	5,838,100
県政一般	41	460,000	同左	41	460,000
合計	520	108,657,853	合計	520	108,657,853

(参考) 年度別寄附申込状況

単位：人数=人、件数=件、金額=円

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
人数	18	16	22	94	301	301	527	519
件数	26	25	26	144	345	345	584	520
金額	2,006,500	583,500	863,544	1,841,250	3,933,845	3,706,815	7,350,049	108,657,853

尾瀬国立公園の保護・適正利用の推進

件数:60件、金額:100,600,000円

・至仏山植生回復事業

(件数:41件、金額:420,000円)

【事業内容】

尾瀬国立公園の西端に位置する至仏山は、高山植物の宝庫であり、日本百名山にも数えられ、多くの登山者に親しまれています。

しかし、長年にわたる登山の影響により、登山道周辺の植生荒廃や裸地化などの問題が生じています。至仏山の保全は、尾瀬を守り続ける上で重要な課題の一つです。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、至仏山の荒廃防止対策として、登山道の補修や周辺の植生回復作業を行うことができました。



至仏山での植生回復事業の様子



至仏山登山道の補修の様子

・尾瀬保護対策一般

(件数:19件、金額:100,180,000円)

【事業内容】

美しい景観と貴重な生態系が保たれている尾瀬国立公園には毎年多くの登山者が訪れます。尾瀬の自然を守り、登山者の安全を確保するために、群馬県は関係者と連携して登山道の整備を行っています。尾瀬における工事には、ヘリコプターでの資材運搬や多雪による破損の補修等、山岳地ならではの特殊事情により多くの経費がかかります。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、県管理木道の補修などを行い、尾瀬を訪れた登山者の方のために、安全な木道を整備することができました。

当年度におきましては、多額の寄附をいただきましたので、今後、美しい尾瀬を守るため、大切に活用させていただきます。



尾瀬ヶ原の風景



県管理木道修繕(横田代地区)

皆さまからの声

- ・尾瀬が好きです。豊かな自然を大切にしてください。
- ・毎年尾瀬を訪れるのが楽しみです。

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」・ぐんま絹遺産の保存活用

件数:5件、金額:50,000円

・群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金 (件数:5件、金額:50,000円)

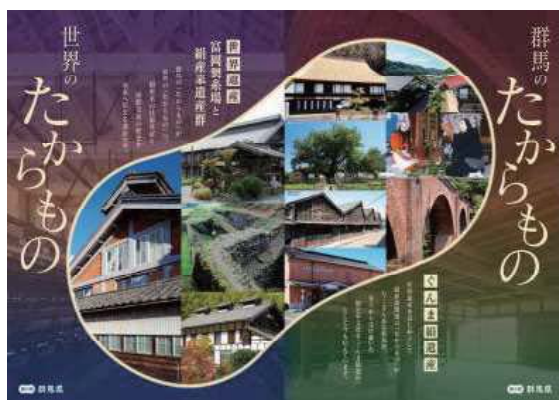
【事業内容】

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録を契機に、絹に関する文化や産業への関心が高まっています。群馬県では、世界遺産構成4資産をはじめ、ぐんま絹遺産や日本遺産「かかあ天下一ぐんまの絹物語」を将来の世代に確実に引き継ぐため、保存管理や周辺環境の整備、普及啓発活動などを行っています。地域全体で遺産と絹文化を守り、それらを活用した地域づくりを推進するとともに、県民の皆様が地域の価値を再認識するための活動支援を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は「群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金」に積立て、世界遺産構成4資産の保存修理・整備工事をはじめ、ぐんま絹遺産、日本遺産にかかる修復事業や案内板設置等の周辺環境の整備に活用させていただきました。

今後も世界遺産や絹遺産の情報発信と保存活用、それらに携わる人材の育成など、絹文化や絹産業への関心をさらに高め、県内絹遺産の価値を継承していく取り組みに活用させていただきます。



世界遺産とぐんま絹遺産



富岡製糸場西置繭所と繰糸所

皆さまからの声

・私のふるさとです。自然や歴史ある建物を残し守って欲しいと思います。

「観光立県ぐんま」推進

件数：16件、金額：200,000円

・ググっとぐんま観光キャンペーン

(件数：11件、金額：110,000円)

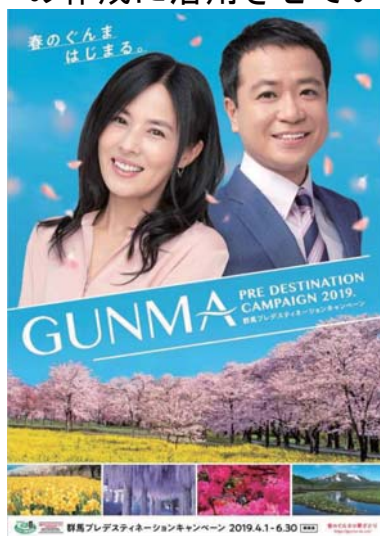
【事業内容】

平成23年の群馬デスティネーションキャンペーンを契機に継続実施している観光キャンペーンで、平成30年度は、7～9月の3ヶ月間「夏の群馬の魅力」を集中的にPRしました。

また、2020年4～6月に群馬デスティネーションキャンペーンの開催が決定したことから、当該キャンペーンに向けた準備を行いました。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、キャンペーン期間にあわせ、広く県内外に掲示するポスターの作成に活用させていただきました。



JR東日本主要駅をはじめ県内外に掲示するポスター

・観光振興一般

(件数：5件、金額：90,000円)

【事業内容】

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」や世界の記憶「上野三碑」などの歴史、草津や伊香保、水上、四万をはじめとした温泉など、様々な群馬の魅力を首都圏はもちろん中京圏等に対してPRしました。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、県の魅力をPRするため、観光情報が掲載されている「ぐんま観光マップ」の作成に活用させていただきました。



ぐんま観光マップ

皆さまからの声

- ・群馬の観光を応援しています。
- ・自然豊かな群馬に遊びに行きたいです。

・中学生までの子ども医療費無料化

(件数:15件、金額:150,000円)

【事業内容】

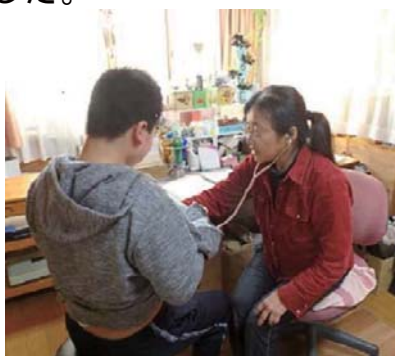
少子化が進む中、子どもを育てやすい環境づくりが求められています。

本県では、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、県内どこに住んでいても、子どもたちが安心して必要な医療が受けられるよう、市町村と協力して中学校卒業までの子どもの医療費の助成を行っています。

所得制限や受診時の窓口での自己負担がなく、入院・通院ともに中学校卒業までを対象とする本県の助成制度は、全国トップレベルの手厚く、利用しやすい制度です。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、子ども医療費助成事業の財源の一部として活用させていただきました。



小児科を受診する子ども

・子育て支援一般

(件数:37件、金額:400,253円)

【事業内容】

本県では、県内で家族を増やし、子育てする多子世帯の経済的負担を軽減するために、認可保育所、認定こども園等を利用する第3子以降の3歳未満児の保育料を無料化している市町村に対し、その財源を補助する事業を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、3人以上の子どもを産み育てる家庭に対する支援制度の財源の一部として活用させていただきました。



職場体験の学生と一緒に食事をしている幼児の様子

皆さまからの声

・子育てする家庭への支援をお願いします。

ぐんまの未来を担う子ども・若者支援

件数:24件、金額:222,000円

・ 県立図書館の充実

(件数:3件、金額:30,000円)

【事業内容】

子どもの読書活動推進や学習支援を図るため、館内の子ども読書相談室の図書や、読書環境が整っていない地域の子どもたちに対する支援用図書の充実など、子どもたちの読書環境の整備に取り組んでいます。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用して購入した子ども用図書は、県立図書館へ来館した子どもたちや、図書館が設置されていない町村に住む子どもたちなどに幅広く利用されています。



子ども読書相談室



町村支援用図書

・ 困難を抱える子ども・若者支援

(件数:14件、金額:122,000円)

【事業内容】

子ども・若者が抱える困難な状況は、経済的な困窮、いじめ、不登校、ひきこもり等多岐にわたるものです。様々な理由により高校を中退した子どもや、中学を卒業したものの進路が決まっていない子どもが、不安を解消し、再学習や就労といった新たなステップにつながるように、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな寄り添い型の支援を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金の活用により、これまで動けずにいた子どもが、自分から前向きになり、社会的自立に向けた第一歩を踏み出しました。



学校を離れてしまった子ども・保護者向けパンフレット

・児童虐待防止対策事業

(件数:7件、金額:70,000円)

【事業内容】

児童相談所や市町村に寄せられる児童虐待の相談件数は増え続け、児童虐待は社会全体で防止すべき重要な課題となっています。

県では、11月の児童虐待防止推進月間を中心に、児童虐待防止の意識啓発を図るための「オレンジリボンキャンペーン」を実施する等、児童虐待防止対策に取り組んでいます。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、オレンジリボンキャンペーンでの広報啓発活動等に有効に活用させていただきました。



オレンジリボンキャンペーン広報活動

皆さまからの声

- ・未来の群馬のためにお役立てください。
- ・子どもたちが幸せになれるよう、寄附します。

・ぐんま緑の県民基金

(件数:7件、金額:70,000円)

【事業内容】

群馬県は、県土の3分の2を森林が占めています。豊かな水を育み、災害防止や二酸化炭素の吸収などの機能を持つ森林は、私たちの暮らしを支え、多くの恵みをもたらしてくれます。

しかし、適正な管理が行われずに放置され荒廃した森林は、これらの機能を十分に発揮できず、土砂災害などの危険も高まってしまいます。

群馬県では、この大切な森林を守り、育て、次世代に引き継いでいくため、「ぐんま緑の県民基金事業」により様々な施策に取り組んでいます。

【寄附金の活用結果】

「ぐんま緑の県民基金事業」では、皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、地理的・地形的な条件が悪く放置されている森林などを整備し、災害に強い森林づくりを行いました。また、野生獣類の出没抑制や通学路の安全確保など、地域の実情に合わせた里山の整備を行い、安全・安心な生活環境の改善に取り組みました。さらに、児童生徒などを対象とする森林環境教育を実施し、森林の機能や重要性について学んでもらうとともに、貴重な動植物を保護する活動も実施しました。



森林整備(間伐)の状況



森林環境教育の様子

皆さまからの声

- ・ 森林を保護して群馬の豊かな自然を守ってください。

芸術・文化の振興

件数:3件、金額:30,000円

・東国文化周知事業

(件数:1件、金額:10,000円)

【事業内容】

群馬県は、古代東国の中心地として栄え、県内には、ユネスコ「世界の記憶」に登録された「上野三碑」や全国屈指の規模を誇る「上野国分寺」、東日本最大の前方後円墳である「天神山古墳」など、全国に誇れる歴史文化遺産が数多く残されています。

群馬県では、時代を担う子どもたちが郷土への愛着や誇りを持てるよう、県内の貴重な歴史文化遺産を知っていただく取組を進めています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、上野三碑の世界的な価値や魅力を広く知っていただくために開催した講演会に活用させていただきました。

また、県内外で上野三碑展を実施し、実物大のレプリカや解説パネルの掲示により、多くの方に上野三碑の価値と魅力を伝え、本県のイメージアップや観光誘客に努めました。



上野三碑講演会の様子



上野三碑展(JR熊谷駅)

・群馬のふるさと伝統文化継承事業

(件数:1件、金額:10,000円)

【事業内容】

地域の伝統文化は、住民同士の交流を深め、賑わいを生む大切な役割を担っています。一方で、担い手の高齢化や、道具の老朽化などの理由により、活動の継続が困難になっているものもあります。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、合同発表会の開催、獅子頭の修繕、神楽の映像化など、伝統文化を次の世代に残そうとする団体への支援に活用させていただきました。



郷土芸能の合同発表会

【事業内容】

40年を超える長い歴史をもつ県民芸術祭は、美術・書道・写真・華道・茶道の展覧会（県展）から、歌舞伎や人形浄瑠璃、クラシックコンサート、マンガやアニメといったメディア芸術等まで、多彩な分野が集まる本県文化芸術の「表現の場」の象徴であり、県内文化団体の活動と県民の優れた文化芸術鑑賞の機会を提供しています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、県文学賞や県展、小中学校伝統芸能教室、GUNMA マンガ・アニメフェスタなど、計111事業を実施し、205,974人に参加いただきました。



第6回GUNMAマンガ・アニメフェスタ(県民芸術祭)

皆さまからの声

- ・ 群馬の文化振興にお役立てください。

スポーツ振興

件数:3件、金額:30,000円

・障害者スポーツ応援事業

(件数:2件、金額:20,000円)

【事業内容】

パラリンピック等の国際大会で活躍する選手を輩出するためには、優れた人材を早い段階で見つけ、関係団体との連携により、計画的に育成・支援を図る必要があります。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を「パラアスリート発掘・育成事業」として活用し、大会遠征費、指導経費等の補助を行うことで、障害者アスリートの競技力向上につなげることができました。



障害者アスリートによる事業報告会の様子

・「ぐんま県境稜線トレイル」整備事業

(件数:1件、金額:10,000円)

【事業内容】

県北部には、日本百名山、二百名山に数えられる雄大な景観の山々があり、これらの登山道を1本の道として結びつけ、国内有数の稜線ロングトレイルを整備しました。

山麓には著名な温泉地も数多くあることから、稜線からの雄大な景色を楽しみ、温泉や食で疲れを癒やす「歩く旅」を提案し、新たな観光の魅力として、地域活性化に繋げていきます。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、三坂峠～白砂山（中之条町）の登山道を整備し、平成30年8月に開通することができました。



「ぐんま県境稜線トレイル」登山道

皆さまからの声

- ・障害者スポーツを応援します。

【事業内容】**「りんごの品種育成」**

本県りんご栽培面積は全国第8位を誇り、関東最大のりんご産地として知られています。良好な条件の下で育ったぐんまの美味しいりんごは、古くから主にもぎ取りや直売等の「観光販売」で、皆さまに親しまれています。県内の観光りんご園には多くの方々にご来園いただいております、重要な観光資源のひとつとなっています。

農業技術センター（中山間地園芸研究センター）では、「おぜの紅」、「あかぎ」、「紅鶴」、「陽光」、「新世界」、「ぐんま名月」など、多くのりんごの品種を育成しています。これらの県オリジナル品種は、9月から11月まで継続的に販売され、本県りんごの基幹品種として普及・定着しています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、9月中下旬に成熟する「あかぎ」に代わる品種、11月上旬に成熟する「新世界」に代わる品種、また、加工向きの赤い果肉品種などのオリジナル品種育成に活用させていただきました。



ぐんま名月



紅鶴

皆さまからの声

- ・おいしくて安全な農産物を作ってください。
- ・群馬の食品を応援します。

【事業内容】

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」が群馬県宣伝部長として、全国各地で開催される大規模なキャラクターイベントや、観光イベント、そして県内で開催されるイベントに数多く参加し、また、テレビやSNSなどの多数の媒体に出演しました。

その中で、本県の歴史文化遺産、自然、温泉、アウトドアアクティビティ、農畜産物などの本県の魅力をPRし、本県のイメージアップを図りました。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、ぐんまちゃんを隊長とする「ぐんまイメージアップキャラバン隊」の活動費に活用させていただきました。

平成30年度は、「東国文化」や世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」などの「歴史文化遺産」をメインテーマに、全国各地のイベントなどで、訪問先のキャラクターと一緒に全国の歴史文化遺産ファンの増加を図りながら、本県の歴史文化遺産を中心にPRしました。



イベントで群馬県の歴史遺産をPRをするぐんまちゃん

皆さまからの声

- ・ぐんまちゃん可愛くて好きです。応援しています。
- ・群馬県とぐんまちゃんを応援しています。
- ・群馬の魅力をもっともっと発信してください。

【事業内容】

群馬県では人と動物が共生できる豊かな社会の実現に向けて、様々な取り組みをしています。

飼い主のいない猫対策支援事業では、猫の殺処分数を減らすため、県獣医師会や動物愛護団体と協力して、野良猫対策に有効と言われる地域猫活動を行う地域を支援し、普及を図っています。

また、県動物愛護センターでは、保護収容された犬猫に新たな飼い主を探す譲渡事業を行っています。譲渡を待つ犬猫に対し、獣医師による健康管理やワクチン接種を実施し、ボランティアと散歩や日常の世話をを行う中でトレーニングなどを行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用して、平成30年度は新たに8地域で地域猫活動を開始し、猫151匹に不妊去勢手術を実施することができました。地域猫活動は、これまでに開始した地域から、知人等を通じて他の地域へと広がりを見せています。

また、地域猫活動の広報活動として、県で作成した「地域猫活動のすすめ」リーフレットを活用し、動物愛護ふれあいフェスティバル等の各種イベント等で啓発しました。

犬猫の譲渡事業では、1年間で356匹に新たな飼い主を見つけることができました。



飼い主のいない猫対策支援事業で手術を受けた猫



譲渡事業で出会った新しい飼い主と幸せに暮らす猫

皆さまからの声

- ・ 地域猫活動に役立ててください。
- ・ 動物たちが新しい家族と出会い、幸せになれるように願います。
- ・ 群馬県の動物愛護の活動を応援しています。

【事業内容】

「地域を支え、経済・社会活動を支える人づくり」、「誰もが安全で安心できる暮らしづくり」、「恵まれた立地条件を活かした産業活力の向上・社会基盤づくり」の3つを基本政策の柱とする、群馬県が推進する施策・事業に広く活用させていただきました。

皆さまからの声

- ・群馬県大好きです！！

